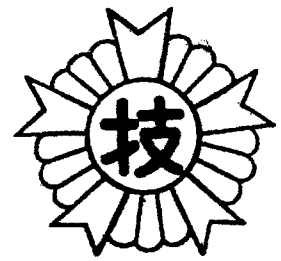


# 国家試験



技能士章

平成29年度後期

## 技能検定と 技能五輪県大会の案内

山 梨 県  
山梨県職業能力開発協会

技能検定は「職業能力開発促進法」にもとづいて、受検者の皆さんのもつ技能を一定の基準によって検定し、その技能の程度を特級、1級、2級、3級及び単一等級に区分して公証する国家検定制度です。

この技能検定は、学科試験と実技試験によって行われ、合格者には「合格証書」とともに「技能士」の称号が授与されます。

また公証された技能士に自信と誇りをもっていただくとともに、技能士を正しく評価し尊重する社会的風潮を築くため「技能士章」が交付されます。

さらに、平成7年生れ以降の青少年を対象に技能五輪の県大会も技能検定とあわせて実施しております。

※ 受検申請書には、本人確認書類を必ず添付して下さい。

区 分		期 日
受 検 申 請 受 付		平成29年 10月2日(月) から " 10月13日(金) まで
実 技 試 験	問 題 公 表	" 11月27日(月)
	実 施	" 12月4日(月) から 平成30年 2月18日(日) まで (全国统一実施を除く実技試験日は、当協会で指定します)
学 科 試 験		" 1月21日(日)
		" 1月28日(日)
		" 2月4日(日)
合 格 発 表		" 3月16日(金)

1. 実施職種・実施日・受検手数料

《1級、2級》

職種番号	検定職種	作業名	実技試験			学科試験日			受検手数料		備考		
			製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	1/21	1/28	2/4	実技試験	学科試験			
121	さく井	パーカッション式さく井工事	—	○ 1/14 1・2級	○ 1/14 1・2級		○午後		1級 17,900円 2級 17,900円 ~2,900円 (注3)	3,100円			
		ロータリー式さく井工事	—	○ 1/14 1・2級	○ 1/14 1・2級		○午後						
114	金型製作	プレス金型製作 (注5)	* (注1)	—	—		○午後						(注6)
123	工場板金 (注5)	機械板金	* (注1)	—	—		○午後						(注6)
		数値制御タレットパンチプレス板金	* (注1)	—	—		○午後						(注6)
138	金属ばね製造	薄板ばね製造	* (注1)	* (注1)	—			○午前					(注6)
013	機械検査	機械検査	* (注1)	—	○ 1/21午後 1・2級	○午前							
016	電気機器組立て	シーケンス制御	* (注1)	—	○ 1/21午後 1・2級	○午前							
141	半導体製品 製造	集積回路チップ製造	—	○ 1/21 1・2級	—			○午前					
		集積回路組立て	—	○ 1/21 1・2級	—			○午前					
162	プリント 配線板製造	プリント配線板設計	○ 1/21 1・2級	—	—			○午前					
		プリント配線板製造	—	○ 1/14 1・2級	—			○午前					
019	時計修理	時計修理	* (注1)	—	—		○午後						
142	空気圧装置組立て	空気圧装置組立て	—	○ 1/14 1・2級	○ 1/14 1・2級			○午後					
077	農業機械整備	農業機械整備	* (注1)	—	○ 1/28午後 1・2級		○午前						
069	冷凍空気調和機器施工 (注4)	冷凍空気調和機器施工	* (注1)	—	○ 1/28午後 1・2級		○午前						
025	婦人子供服 製造	婦人子供既製服縫製	* (注1)	—	○ 1/21午後 1級のみ	○午前							(注6)
150	石材施工	石材加工	* (注1)	—	—		○午前						
130	パン製造	パン製造	* (注1)	—	—		○午後						
038	建築大工	大工工事	* (注1)	—	—			○午前					
039	かわらぶき	かわらぶき	* (注1)	—	—			○午前					
046	配管	建築配管	* (注1)	—	○ 1/21午後 1・2級	○午前							
074	型枠施工	型枠工事	* (注1)	—	○ 1/21午後 1級のみ	○午前							
047	鉄筋施工	鉄筋組立て	* (注1)	—	—			○午後					
157	コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事	—	○ 1/14 1・2級	○ 1/14 1・2級			○午後					
086	防水施工	アスファルト防水工事	* (注1)	—	—		○午前						
		合成ゴム系シート防水工事	* (注1)	—	—		○午前						
		塩化ビニル系シート防水工事	* (注1)	—	—		○午前						
052	機械・プラント製図	機械製図CAD	○ 1/21 1・2級	—	—		○午前				(注6)		
053	電気製図	配電盤・制御盤製図	○ 1/21 1・2級	—	—			○午前					
060	塗装	鋼橋塗装	* (注1)	—	—			○午前					

《単一等級》(注2)

職種番号	検定職種	作業名	実技試験			学科試験日			受検手数料		備考
			製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	1/21	1/28	2/4	実技試験	学科試験	
140	電子回路接続	電子回路接続	* (注1)	—	—			○午前	17,900円	3,100円	
143	樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事	* (注1)	—	—			○午前			

《3級》

職種 番号	検定職種	作業名	実技試験			学科試験日			受検手数料		備考	
			製作等 作業試験	判断等試験	計画立案等 作業試験	1/21	1/28	2/4	実技試験	学科試験		
006	機械加工	普通旋盤	*(注1)	—	—			○午前	17,900円 ~2,900円 (注3)	3,100円		
013	機械検査	機械検査	*(注1)	—	—			○午後				
015	電子機器組立て	電子機器組立て	*(注1)	—	—			○午後				
016	電気機器 組立て	配電盤・制御盤組立て	*(注1)	—	—	○午前						
		シーケンス制御	*(注1)	—	—	○午前						
162	プリント 配線板製造	プリント配線板設計	○1/21		—			○午前				
		プリント配線板製造	—	○1/14	—			○午前				
019	時計修理	時計修理	*(注1)	—	—			○午後				
069	冷凍空調和機器施工	冷凍空調和機器施工	*(注1)	—	—			○午前				
124	家具製作	家具手加工	*(注1)	—	—			○午後				
037	プラスチック成形	射出成形	*(注1)	—	—			○午前				
038	建築大工	大工工事	*(注1)	—	—			○午前				
046	配管	建築配管	*(注1)	—	—	○午前						
074	型枠施工	型枠工事	*(注1)	—	—	○午前						
047	鉄筋施工	鉄筋組立て	*(注1)	—	—			○午後				
088	テクニカル イラストレーション	テクニカルイラストレーションCAD	○1/14	—	—			○午前		(注6)		
052	機械・プラント製図	機械製図CAD	○1/21	—	—			○午前		(注6)		
053	電気製図	配電盤・制御盤製図	○1/21	—	—			○午前				
065	貴金属装身具製作	貴金属装身具製作	*(注1)	—	—			○午後				

《特級》(25職種)

職種 番号	検定職種	作業名	実技試験			学科試験			受検手数料		備考
			製作等 作業試験	判断等試験	計画立案等 作業試験	1/21	1/28	2/4	実技試験	学科試験	
003	鋳造	—									
005	金属熱処理	—									
006	機械加工	—									
095	放電加工	—									
114	金型製作	—									
007	金属プレス加工	—									
123	工場板金	—									
010	めっき	—									
012	仕上げ	—									
013	機械検査	—									
014	ダイカスト	—									
015	電子機器組立て	—									
016	電気機器組立て	—	—	—	○1/28午後			○午前	17,900円	3,100円	
141	半導体製品製造	—									
162	プリント配線板製造	—									
097	自動販売機調整	—									
148	光学機器製造	—									
067	内燃機関組立て	—									
142	空気圧装置組立て	—									
084	油圧装置調整	—									
068	建設機械整備	—									
025	婦人子供服製造	—									
026	紳士服製造	—									
037	プラスチック成形	—									
130	パン製造	—									

- (注1) 実技試験の欄の\*印は、実技試験を平成29年12月4日から平成30年2月18日の間で、学科試験と併せて受検票により指定する日時及び試験会場にて実施します。
- (注2) 電子回路接続、樹脂接着剤注入施工については、等級区分はありません。  
(単一等級のため1級、2級の区分はありません。)
- (注3) 2級・3級の実技試験受検手数料は、以下のとおりになります。  
17,900円……平成29年4月1日時点において35歳以上の方で、在校生以外の方  
8,900円……平成29年4月1日時点において35歳未満の方で、在校生以外の方（ただし、出入国管理及び難民認定法別表第1上欄の在留資格に該当する方を除く）  
11,900円……平成29年4月1日時点において35歳以上の方で、在校生の方  
2,900円……平成29年4月1日時点において35歳未満の方で、在校生の方（ただし、出入国管理及び難民認定法別表第1上欄の在留資格に該当する方を除く）  
※在校生とは、職業能力開発施設の訓練生や大学、高等学校等の在学学生をいいます。（詳細はお問い合わせ下さい）
- (注4) 溶接作業を伴う冷凍空気調和機器施工1級及び2級の実技試験を受検される方は、ガス溶接作業主任者免許証、または、ガス溶接技能講習修了証を所持していることが必要です。
- (注5) 金型製作（プレス金型製作作業）及び工場板金（機械板金作業）（数値制御タレットパンチプレス板金作業）の実技試験を受検される方は動力プレス機械の金型の取付け等の作業に関する特別教育受講修了証を所持又は自己申告書への署名が必要です。
- (注6) 実技試験用機械設備の関係により、受検者の所属事業主が、事業所の設備（山梨県内に限る）の提供を了承している者に限り、申請を受理します。  
なお、学科試験の受検については、制限がありません。

※（注4）（注5）については、試験当日までに条件をみたしていればよいもので、受検申請の時点では必要ありませんが、試験当日に試験場で確認しますので、資格を証する書面を必ず持参して下さい。

※ 当協会では試験に係る事前講習会を行っていません。

関係団体により事前講習会が開催される場合は、主催団体より該当する職種作業受検者へ案内があります。

※ 試験内容については、下記ホームページを参照して下さい。

「厚生労働省 技能検定職種及び等級区分」

<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/syokunou/ginou/aramashi/syokusyu.html>

「中央職業能力開発協会 実施職種・試験概要」

[http://www.javada.or.jp/jigyoin/ginogiken/giken\\_jisshi\\_itiran.html](http://www.javada.or.jp/jigyoin/ginogiken/giken_jisshi_itiran.html)

※ 試験問題集については、一部の職種作業について山梨県技能士会連合会（055-243-4916）で取り扱いがあります。

また、下記ホームページを参照して下さい。

「中央職業能力開発協会図書センター」

<https://lolipop-294dc334d8a5222.ssl-lolipop.jp/javada/index.php>

「社団法人雇用問題研究会」

<http://www.koyoerc.or.jp/publication/272.html>

## **重要** 本人確認書類について

技能検定の受検申請に当たっては、以下のいずれかの書類の写しを、本人確認書類として必ず添付して下さい。

- ①運転免許証または個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること）
- ②特別永住者証明書または在留カード
- ③健康保険被保険者証
- ④生徒手帳または学生証（氏名及び生年月日が確認できるものに限る）
- ⑤外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）
- ⑥その他の日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるものに限る）

※写しは、受検申請書裏面の本人確認書類貼付欄に貼付して下さい。（氏名及び生年月日が確認できること）

## 2. 受 検 資 格

原則として、各等級ともそれぞれ受検する職種に関して下表の受検に必要な実務経験年数がないと受検できません。その期間は、学歴や職業訓練歴等により異なります。

(単位：年)

受 検 対 象 者 ※ 1	特級 1 級 合格後	1 級		2 級		3 級	単一等級
		2 級 合格後	3 級 合格後	3 級 合格後	※ 7		
実務経験のみ	7			2		0 ※ 8	3
専門高校卒業 ※ 2 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業	6			0		0	1
短大・高専・高校専攻科卒業 ※ 2 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業	5			0		0	0
大学卒業 ※ 2 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業	4			0		0	0
専修学校 ※ 3 又は各種学校卒業 (厚生労働大臣が指定したものに限る。)	800時間以上	6	2	4	0	0 ※ 9	1
	1,600時間以上	5			0	0 ※ 9	1
	3,200時間以上	4			0	0 ※ 9	0
短期課程の普通職業訓練修了 ※ 4	700時間以上	6			0	0 ※ 6	1
普通課程の普通職業訓練修了 ※ 4	2,800時間未満	5			0	0	1
	2,800時間以上	4			0	0	0
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了 ※ 4	3	1	2	0		0	0
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了		1			0	0	0
長期課程又は短期養成課程の指導員訓練修了		1 ※ 5			0 ※ 5	0	0
職業訓練指導員免許取得		1			—	—	0
長期養成課程の指導員訓練終了		0			—	—	0

(注) ※ 1：検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限る。

※ 2：学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※ 3：大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※ 4：職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。

※ 5：短期養成課程の指導員訓練の修了者については、訓練終了後に行われる能力審査(職業訓練指導員試験に合格した者と同等以上の能力を有すると職業能力開発総合大学の長が認める審査)に合格しているものに限る。

※ 6：総訓練時間が700時間未満のものを含む。

※ 7：3級の技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できる。

※ 8：検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。

※ 9：当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

## 3. 試験の免除

実技試験または学科試験の免除を受けるには、次の資格事項を必要とします。下記以外にも、免除の対象となるものがありますので、くわしいことは当協会までお問い合わせください。

免除される試験	資 格 事 項	級 区 分
実 技 試 験	技能検定の実技試験に合格した者	同一作業の相当する級 (1級は2級、3級も免除)
	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構が行う全国障害者技能競技大会に参加して技能証(実技部門)の交付を受けた者	相当する作業2級
	技能五輪地方大会で技能証を得た者	相当する作業2級
学 科 試 験	技能検定の学科試験に合格した者	同一作業の相当する級 (1級は2級、3級も免除)
	職業訓練指導員免許取得者または職業訓練指導員試験に合格した者	相当する職種 1級、2級、3級、単一等級
	技能照査に合格した者(技能士補)	相当する職種 2級、3級、単一等級
	短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了(技能士コース)	相当する職種1級・2級・単一等級
	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構が行なう全国障害者技能競技大会に参加して技能証(学科部門)の交付を受けた者	相当する作業2級
	建築士法による1級及び2級建築士試験に合格した者または免許取得者(建築大工のみ)	1級、2級
	技能士になった方は、同一検定職種の他の選択作業を受験する際は、相当する級の学科試験が免除されます。	

#### 4. 受検申請の手続

項目	説明
申請書の受付	平成29年10月2日(月)から10月13日(金)まで山梨県職業能力開発協会(平日午前9時～午後5時)、富士吉田職業訓練協会(平日午前10時～午後3時)で受け付けます。 締切日近くなりますと混雑しますので早めに申請して下さい。 郵送申請(書留又は簡易書留を使うこと)する場合は、締切日までの消印のあるものに限り受け付けます。 受検希望者が少数の場合は、中止することもあります。また職種によっては試験設備の都合により締切日前でも受け付けを制限することがあります。その場合には、他の都道府県における当該職種(作業)実施状況について、情報を提供します。
受検申請書	(1)受検案内及び申請用紙は、当協会、富士吉田職業訓練協会にて交付します。 (2)受検案内及び申請用紙の郵送を求める場合は、封筒の表面に「技能検定受検申請書用紙請求」と朱書きし、返信用封筒(角型2号の封筒に、あて先を記入し、120円切手を貼り付けたもの)を同封して下さい。なお、郵送を希望する場合は1人につき1部ずつ請求すること。複数をご請求する際は協会へ連絡して下さい。 (3)申請書の記入にあたっては、申請書の裏面の注意及び受検案内をよく読んで必ず本人が記入して下さい。特に氏名、生年月日、住所は、正確に書いて下さい。
複数受検について (併願について)	複数受検を希望する方は以下のことにご注意のうえ申請して下さい。 (1)申請書1枚につき1作業の申請となります。複数受検の場合は、作業ごとに申請書が必要となります。 (2)複数申請する職種(作業)がある場合は申請時に申し出て下さい。実技試験は実施日時が同一の場合には、複数受検ができなくなることがありますのでお尋ね下さい。 特に学科試験の実施日が同日の同一開始時刻の場合には一方の学科試験のみ受検になりますので2頁～4頁にあります実施日を参照して下さい。
資格証明書	試験の免除を受けようとする人は、「試験の免除」欄に免除の内容を記入のうえ、申請時にその資格を証する、技能証、職業訓練指導員免許証、学科(実技)試験合格通知書、技能照査合格証、技能士手帳等を必ず提示又は写しを添付して下さい。不備のある場合は受理いたしません。なお、 <b>免除資格があることが後日判明しても免除は受けられません</b> ので注意して下さい。 また受検に必要な実務経験年数を短縮して申請する場合は、申請時にその資格を証する卒業証明書、履修証明書等を必ず提示又は写しを添付して下さい。
受検費用 ※特に(3)の内容についてはよく確認すること	(1)受検費用は、 <u>受検申請書と共に10月13日(金)までに次のいずれかでご納入下さい。</u> (イ)現金持参 (ロ)現金書留 (ハ)口座振込 山梨中央銀行 城南支店(普)172570 山梨県職業能力開発協会 ※口座振込による場合も10月13日を期限とします。 (2)学科試験または実技試験を免除される方は、その免除される試験の手数料は不要です。 (3) <b>納付された手数料は都合により実技試験を実施しない場合、または当協会から申請を断る場合を除き返還いたしません。</b> <b>自己都合による受検辞退は返還の対象となりません。</b> (4)現金書留、口座振込をされる方は、必ず当協会まで金額の確認をして下さい。 (5)口座振込をされる方は受検申請書を送付する際に「口座振込」である旨を添え書きして下さい。

※受検申請の手続き終了後、受検票(試験日時の通知)を送付しますが、平成29年12月6日までに届かない場合は、必ず当協会へ連絡して下さい。

なお、受検票は原則として申請書に記入された勤務先へ送付いたします。

※体が不自由等で受検にあたり特別な配慮を必要とする方は、申請時に申し出て下さい。

#### 5. 合格発表

平成30年3月16日(金)

合格者は、山梨県庁の掲示板(スクランブル交差点ぎわ)に合格者の受検番号を掲示します。

また、山梨県立中小企業人材開発センター1階ホールでも受検番号を掲示し、当協会ホームページにも掲載します。

技能検定合格者、実技又は学科試験のみの合格者には、当協会から通知します。

**(不合格者には通知しません。)**

※試験結果について電話での問い合わせはお断りします。

#### 6. 試験結果の開示

この試験の結果については、山梨県個人情報保護条例第27条第1項の規定により口頭で開示することが出来ます。

なお、電話、はがき等による請求では開示できませんので、受検者本人であることを明らかにする次の書類(①及び②)を持参の上、受検者本人が直接開示場所へおいで下さい。

①技能検定受検票または合格通知書

②運転免許証等

また、不明な点がありましたら、山梨県産業労働部産業人材育成課(電話055-223-1566)までお問い合わせ下さい。

開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
受検者本人のみ	学科試験の得点、実技試験の試験項目別得点・合計得点。	合格発表の日から1か月間(土曜、日曜、祝日を除く)	山梨県産業労働部 産業人材育成課

※実技試験の試験項目別得点とは、実技試験が2種類以上の試験により実施されている場合の各試験の得点をいう。

## ◆技能五輪山梨県大会参加案内◆

技能五輪は、職業訓練の振興と青年技能者の国際交流と親善を図ることを目的として開催されています。山梨県大会は、この大会に派遣する選手を選抜する第一次予選として行うもので、この大会で成績優秀者が全国大会に推薦されます。

### (1) 競技職種（前年度実績）

技能五輪職種	検定職種（作業名）	参加料
機械製図	機械製図 C A D	17,900円
石工	石材加工	17,900円
建築大工	大工工事	17,900円
配管	建築配管	17,900円
冷凍空調技術	冷凍空気調和機器施工	17,900円
時計修理	時計修理	17,900円

### (2) 参加資格

平成7年1月1日以降に生まれた者。（満23歳以下）

### (3) 参加申込み方法

技能検定受検申請書に、必要事項を記入のうえ、平成29年10月2日（月）から10月13日（金）までの間に山梨県職業能力開発協会に参加料を添えて申し込んで下さい。

なお、左票の上覧に「技能五輪」と朱記して下さい。

### (4) 競技実施期日及び場所

平成29年12月4日（月）から平成30年2月18日（日）までの間に実施します。

日時、場所等は本人に通知します。

### (5) 課題の公表

競技課題は2級技能検定試験と同じですので、あらかじめ、平成29年11月27日（月）に当日配付の職種を除き、山梨県職業能力開発協会でご公表いたします。また後日、課題を送付いたします。

### (6) その他

- ・技能五輪のみに参加し、同試験の合格点以上の成績を収めた者に対しては、山梨県職業能力開発協会長から技能証を交付します。（2級実技試験免除）
- ・全国大会へ参加する場合は、参加費、材料費等の超過負担金がかかります。
- ・全国大会において各職種1位入賞者は、技能五輪国際大会に参加することができます（開催年度）。
- ・国際大会において選手派遣予定職種の競技が行われなくなった時は、当該職種の全国大会もとりやめになることがあります。

〈受検申請の記入例〉

技能検定受検申請書

技能検定を受けたいので申請します。

厚生労働大臣 殿  
山梨県知事 殿

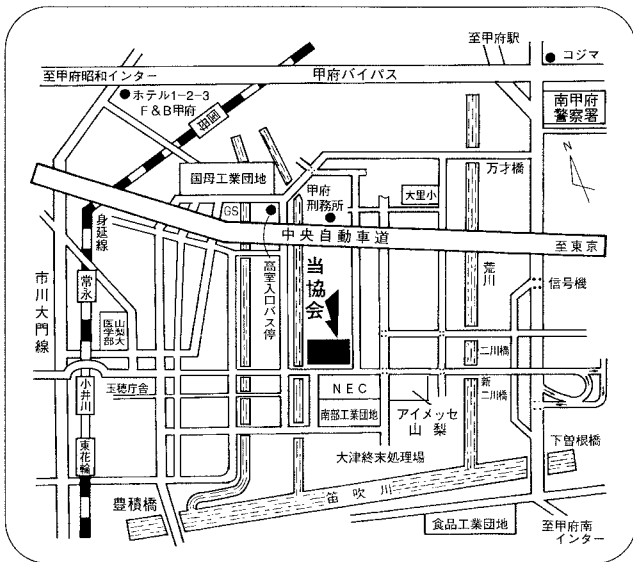
平成29年 10月 2日

(左 票) ◎必ず本人確認書類を裏面に貼付してください。

職種 番号	013	検定職種	機械検査	作業名	機械検査作業
等級区分	(特・①・2・3・単一等) 級			受検番号	※
フリガナ 氏名	(姓) オオ ツ 大津 太郎	(名) タ ロウ 太郎	生年 月日	昭和 52年 7月 7日 平成 (満40年 3月)	性 別 男 女
住 所	400-0055 電話 (055) - (243) - (4916) 甲府市大津町2130-2				
受 歴	学 校 名	学科又は課程	所 在 地	在 学 期 間	
	県立甲府工業高等学校	機械科	甲府市塩部2-7-1	S 5年4月~8年3月 H (卒業・中退・卒業見込) S 年 月~ 年 月 H 卒業・中退・卒業見込	
訓 練 歴	訓 練 施 設 名	訓 練 科 名	所 在 地	訓 練 期 間	
				S 年 月~ 年 月 H 修了・中退・修了見込 S 年 月~ 年 月 H 修了・中退・修了見込	
資 格 (新・旧)	事 業 所 名	職 務 内 容	所 在 地	在 職 期 間	
	(現在のもの) 平成精機(株)	検 査	甲府市中央〇〇〇	S 15年4月~現年 月 H (14年 6月)	
	(株)大正精工	"	東京都新宿区飯田	S 8年4月~15年3月 H (7年 月)	
				S 年 月~ 年 月 H (年 月) S 年 月~ 年 月 H (年 月)	
技能検定合格状況 (上位の等級を受検する者のみ記入)				受検資格 判 定	
機械検査 職種 昭和(平)〇〇年 〇月 〇〇日 (機械検査 作業) 2 級 第〇〇-2-013-19-〇〇〇号				※	
試験の免除	免除の対象	試験・検定・免許等の名称及び科名	合格し、又は免許を受けた年月日・番号	免除資格判定	
	実技試験		昭・平 年 月 日 第 第	実 技	※
	学科試験	職業訓練指導員免許 (機械科)	昭・(平) 〇〇年 〇月 〇日 第 〇〇〇号	学 科	※

技能検定写真票 (山梨県)

検定職種	機械検査
作業名	機械検査作業
等級区分	(特・①・2・3・単一等) 級
受検番号	※
フリガナ 氏名	(姓) オオ ツ (名) タ ロウ 大津 太郎
住 所	400-0055 甲府市大津町2130-2 電話 (055) - (243) - (4916)
所 属 ・ 勤 務 先	名 称 平成精機(株) 電話 (055) - (251) - (〇×△□) 所 在 地 400-0032 甲府市中央〇〇〇
<p>写 真</p> <p>タテ(4cm)×ヨコ(3cm)写真の裏面に紙、作業一式名を書いて貼ってください。</p> <p>(申請前6か月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。)</p> <p>平成29年10月〇日撮影</p>	
受 検 手 数 料 取 納	
実 技	学 科
※	※



〒400-0055

山梨県甲府市大津町2130-2

〈山梨県立中小企業人材開発センター内〉

山梨県職業能力開発協会

TEL (055) 243-4916

FAX (055) 243-4919

http://www.yavada.jp